

# み ち し る べ

M i c h i S h i r u B e

33人の議員による真摯な議論をわかりやすくお伝えします。



- ◆山形市発展計画2030の推進に向けて  
6月補正予算を審査 P2
- ◆常任委員会  
こんなことが話し合われました P6
- ◆一般質問  
市政のここが聞きたい P10

6月  
定例会

▲肩の上、ぼくの特等席♪



# 向けた速やかな対応のため 収集のオンライン受付システム 補正予算を審査

## 9億3,701万円を可決

**委員** 今回の補正予算では、国の新しい地方経済・生活環境創生交付金のうち「地域防災緊急整備型」と「デジタル

国や県からの補助金の内示を受けて、市の歳入（収入）予算を増額します。

歳入（一般会計）  
9億3701万円

補正予算審査の中から、いくつかの質疑を取り上げ、内容を要約してお伝えします。

### 6月の主な補正予算 一般会計 9億3,701万円

<主なもの> (千円以下切り捨て)

- 認定こども園施設整備事業 ..... 1億7,597万円
- 本町第1ブロック南地区地域生活拠点型再開発事業 ..... 1億4,570万円
- 七日町第8ブロック南地区（山形銀行本店）暮らし・にぎわい再生事業 ..... 1億4,194万円
- 避難所等環境整備事業（避難所の生活環境改善事業） ..... 9,500万円
- 総合スポーツセンター受変電設備等改修事業 ..... 5,986万円

実装型」の2種類を活用してさまざまな事業を行うとのことだが、新しい地方経済・生活環境創生交付金のほかの種類の活用状況はどうか。

**財政課長** 新しい地方経済・生活環境創生交付金は、今回活用する2種類のほかに、「第2世代交付金」と「地域産業構造転換インフラ整備推進型」がある。今回の補正予算で計上した事業のうち、電子書籍サービス導入事業と粗大ごみ収集オンライン受付導入事業へデジタル実装型を活用し、避難所等環境整備事業へ地域防災緊急整備型を活用する予定である。また、第2世代交付金は、旧千歳館エリア・リノベーション事業やQ1プロジェクト推進事業などの11事業に活用する予定で、令和7年度当初予算に計上している。

**文化創造都市課長** 近年の国の補助金の交付率は、要望に対して50%程度となっていることから、当初予算の算定の際は、これまでの交付実績を考慮して予算を計上していた。しかし、重要事業要望としたことに加えて、市長が国へ直接要望を行ったことなどもあり、交付要望額の満額が補助されることになったため、増額の面積を拡大するものである。



▲発掘が進む史跡山形城跡（本丸北堀跡の石積検出状況）

史跡山形城跡発掘調査事業  
2899万円

国からの補助金の内示を踏まえて、事業費を増額します。

**委員** 発掘調査の面積を拡大することにいった経緯はどうか。

避難所のトイレ環境の整備のため、各地区の防災支部27カ所に自動ラップ式トイレなどを配備します。

避難所等環境整備事業（避難所の生活環境改善事業）  
9500万円

**委員** 非常時に備えて、平時の避難訓練の際に、地域住民が自動ラップ式トイレの使用方法を確認できるようにすべきではないか。

**防災対策課長** 各地域の自主防災組織などと協力して定期的に訓練を行い、正しい使用方法を周知していく。

# 山形市発展計画2030の推進に 避難所の生活環境改善や粗大ごみ 導入に向けた

## 6月補正予算 一般会計総額

霞城公園整備事業  
1507万円

国からの補助金の内示を踏まえて、事業費を増額します。

**委員** 今後、子どもの遊び場なども整備していくとのことだが、スケジュールはどうか。

**公園緑地課長** 令和15年度の完成を目指しており、7年度は、県体育館前の園路整備や本丸内の樹木伐採工事などのほか、本丸北堀などの発掘調査を進める予定である。子どもの遊び場として整備を行う遊びの森は、9年度に設計を行い、10年度から整備を進める予定となっている。

粗大ごみ収集オンライン  
受付導入事業  
859万円

24時間いつでも粗大ごみの収集申し込みが可能なオンライン受付システムを導入します。

**委員** どのような仕組みを想定しているのか。  
**循環型社会推進課長** 申請者

情報や粗大ごみの種類を入力して受け付けする仕組みを想定しており、市公式LINEやごみ分別アプリ「さんあく」などからアクセスできるようにしたいと考えている。

本町第1ブロック南地区  
地域生活拠点型再開発事業  
1億4570万円

民間事業者の複合マンション建設工事に伴う公益的施設の設置へ補助を行います。

**委員** 事業の詳細はどうか。  
**まちなみデザイン課長** 今回の補助金で整備されるマンションは、住居としての機能に加えてまちなみに対する賑わい創出の機能も重要となることから、マンションの1階部分に3軒の店舗を設けるように整備が進められている。また、マンションが立地することとなる七日町大通りから第一小学校に向けて、歩行者が通り抜けできる公開空地を設けるとともに、街なかのトイレの確保のために、1階部分に午前9時から午後7時まで利用可能なトイレを整備するものである。

こども誰でも通園支援事業  
(乳児等通園支援事業)  
705万円

令和8年度からの本格実施に向けて、新たに事業に取り組み民間立保育所などの21施設へ補助を行います。

**委員** 新たに実施予定の施設での受け入れに向けた体制整備の状況はどうか。  
**保育育成課長** 令和7年6月に、実施を検討している施設向けの説明会を開催しており、今後各施設で人員や設備を整備していくこととなるが、市が6年度に行った試行的事業から得た知見を提供していく。

(仮称)西部保育所整備事業  
689万円

老朽化が進む市立保育所3園を統合する(仮称)西部保育所の整備に向けて、用地測量委託などを行います。

**委員** 保護者から、市立保育所3園が統合されることに対する不安の声は出ていないのか。  
**こども未来課長** (仮称)西部保育所は、令和12年度の開園を予定しており、統合の影響を受けると考えられる現在0歳児の保護者へ、速やかに説明を行いたいと考えている。



▲すべての子どもや子育て家庭を支援

多様な担い手育成支援事業  
956万円

地域の中核となる担い手へ、農地引受力の向上などに必要な農業用機械や施設の導入を補助します。

**委員** 農業者の高齢化や担い手不足が全国的に問題となっているが、どのような対策を考えているのか。

**農政課長** 高齢化や担い手不足は重要な課題と捉えており、スマート農業を普及させるとともに、コストの削減や労働力の軽減を図りながら、補助などの支援を行っていききたい。

園芸作物生産基盤整備事業  
2592万円

園芸農業の収益性向上に向けた取り組みや、営農継続に必要な機械の更新などへ補助を行います。

**委員** 補助金の交付対象者の選定方法はどうか。

**農政課長** 認定農業者向けの情報誌や農協を通じて募集を行い、要望があったものすべてを国と県へ申請している。

電子書籍サービス導入事業  
932万円

読書のバリアフリー化推進や、学校ICTを活用した児童・生徒への学習機会の提供などのため、電子書籍サービスシステムを導入します。

▲農地利用効率化のため、さらなる支援を  
**委員** 小・中学校の授業で使用しているタブレットと電子書籍サービスシステムを連携させるとのことだが、電子書籍サービスを利用

するためには、児童・生徒全員が市立図書館の利用者登録を行う必要があるのか。

**図書館長** 通常、市立図書館で図書の貸出を行う場合は利用者登録が必要であるが、児童・生徒のタブレットで電子書籍を利用する場合には、利用者登録をしなくても利用できるように検討している。

高等学校DX加速化推進事業  
484万円

デジタル分野の成長を支える人材の育成のため、VRやAR技術を活用した実践的な授業や、遠隔講義などを実施します。

**委員** VRゴーグルを4台購入することだが、どのように活用していくのか。

**商業高等学校事務長** 令和6年度に、今回と同様の国の補助金を活用して2台購入し、活用方法の研究を行っている。7年度に4台を追加して、計6台での運用を想定しており、1クラスを6グループに分け、各グループに1台ずつ配置して使用する予定である。今後の台数は、授業での活用方法を精査し、検討していく。

### 表彰状の授与

全国市議会議長会から表彰を受けた次の議員に対して、表彰状を授与しました。なお、令和7年5月20日に丸子議長が全国市議会議長会の会長に就任したため、丸子会長から直接の授与となりました。

【議員30年以上在職】

鈴木善太郎 議員  
斎藤 淳一 議員

【正副議長4年以上在職】

長谷川幸司 議員

【議員10年以上在職】

仁藤 俊 議員



▲受彰者を代表してあいさつする鈴木善太郎議員



▲議員30年以上在職  
鈴木善太郎議員



▲議員30年以上在職  
斎藤淳一議員



▲正副議長4年以上在職  
長谷川幸司議員



▲議員10年以上在職  
仁藤俊議員

## 委員会などをオンラインで開催できるようになりました



令和6年9月に設置した議会改革検討委員会では、検討事項の一つとして「議会ICT化に向けた取り組み」の協議を行っており、このたび、オンライン会議を開催できるようにするため、令和7年6月定例会で山形市議会委員会条例と山形市議会会議規則の改正を行いました。

今回の改正で、山形市議会では、大規模災害の発生時や感染症のまん延時に加えて、育児や介護などで会議が開催される委員会室などへ来ることが困難な場合でも、議員がオンラインで会議に参加できるようになりました。今後は、オンライン会議での採決方法など、実施に向けた詳細を協議していきます。

議会改革検討委員会では、オンライン会議の開催に向けた検討以外にも、ビジネスチャットアプリを活用した連絡体制の構築など、さらなる議会のICT化に向けた検討を行っており、今後は、政策立案、政策提言サイクルの充実・強化に向けた協議も行っていく予定です。

## 小さなお子さんなどのために「議会開催中の保育室」を準備しています

議会開催中は、議会棟内の一室を保育室として開放しています。  
議会事務局へ事前にお申し込みいただき、ご利用ください。  
保育する人の手配や必要な用品のご準備をお願いいたします。

（傍聴や保育室利用などの詳細やご不明な点は、議会事務局へお問い合わせください。）

☎023(642)8404



## 政務活動費収支報告書や領収書などを公開しています

政務活動費とは、議員が市政の課題や市民の意思を把握し、それらを市政に反映させるために行う調査研究その他の活動に要する経費に対し、山形市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき交付するものです。

本市議会では、令和元年度分以降の政務活動費収支報告書を市議会ウェブサイトで公開しています。

詳しくは市議会ウェブサイトをご覧ください。



▲山形市議会政務活動費

山形市議会 政務活動費 で 検索

また、収支報告書に加えて、領収書の写しなども個人情報などを除いて公開しており、2024年度の政務活動費情報公開度ランキングでは、山形市議会は全中核市62市の中で第2位となりました。

ウェブサイトをご覧になれない場合は、議会事務局内での閲覧も可能です。閲覧をご希望の方は、議会事務局までご連絡ください。

☎023(642)8404

## 議論の記録を全文筆記でご覧になれます

山形市議会では、本会議や常任委員会などの議論の記録を、発言したことをそのまま記載する「全文筆記」で作成しています。

会議録は「山形市議会 会議録検索システム」ウェブサイトでご覧いただくことができます。

キーワード検索もできますので、気になる単語でぜひ検索してみてください。



▲山形市議会会議録

山形市議会 会議録 で 検索

# 4つの委員会を開催しました (6月定例会)

総務 厚生

産業文教 環境建設



## こども

放課後児童クラブの開所  
時間の基準を変更

**委員** 開所時間の基準変更に伴い、放課後児童クラブの運営に金銭的な不利益が生じることはないのか。

**こども未来課長** 開所時間外であっても、放課後児童クラブを運営するための準備時間は、国の子ども・子育て支援交付金の対象となることから、放課後児童クラブに支払われる運営費委託料の算定に影響は無い。



## くらし

大字十文字、大字大森、大字漆山のうち、一部の字の区域と名称を立谷川四丁目に変更

**委員** 名称の変更に伴う登記の変更手続きでは、市の費用負担は発生するのか。

**市民課長** 市の費用負担は発生

生しないが、建物や土地の所有者へ名称変更通知を送付し、登記関係の手続きや利害関係者への周知を行ってもらうように案内していく。



## 消防

はしご付消防自動車を購入

**委員** これまでははしご付消防自動車と比較して、機能は向上しているのか。

**警防課長** これまでは屈折式であり、長さは25メートルであったが、今回導入するはしご付消防自動車は、先端屈折式となり、長さも35メートルとなる。

被災地で救助活動などに従事する消防職員への特殊勤務手当の対象を拡大

**委員** 「著しく危険な区域」での作業に従事した消防職員に手当を支給することだが、支給対象となる区域の基準はどうか。

**消防本部総務課長** 災害対策



▲令和7年2月に発生した大船渡市の林野火災に出動し、消火活動を行う消防職員

基本法や大規模地震対策特別措置法などに基づいて設定された立ち入り禁止や退去命令などの措置がされた区域を対象とするものであり、国と同様の基準となっている。



## まちづくり

排水ポンプ車を購入

**委員** 新たに2台目の排水ポンプ車を購入することとなった経緯はどうか。また、今後増台していく考えはあるのか。

**河川整備課長** 飯塚から鮎洗

までの須川沿いに設置されている排水樋門のうち、大雨などの際に樋門が閉じたことで床上浸水が発生するのは3カ所と想定されている。令和元年と2年の豪雨の際には、国の排水ポンプ車2台で床上浸水を防ぐことができた箇所や、排水ポンプ車の台数が足りずに浸水した箇所があった。また、排水ポンプ車が配置できず浸水した箇所もあり、須川沿いの床上浸水を防ぐためには、全体で4台の配備が必要となるため、国の2台と市がすでに保有している1台に加えて、新たに1台を購入するものである。また、維持管理費用などを考慮し、2台を市で保有していく考えである。



▲改修を控える総合スポーツセンターテニスコート

奥羽本線蔵王・山形間坂巻跨線橋耐震補強補修工事業務の委託協定を締結

**委員** 1者随意契約となつているが、契約金額の妥当性はどのように判断しているのか。

**道路整備課長** 跨線橋の工事では、国が示した「公共事業における鉄道委託工事を行う場合の透明性確保の徹底に関する申し合わせ」に基づいて、協定を締結した上で実施している。工事費の妥当性を確認するため、**積算資料の精査や近年の類似工事の事例などを参考に**、工事内容と金額が適正かどうかを確認している。



総合スポーツセンターのテニスコートなどを改修

**委員** 全16面あるテニスコートの人工芝をどのように張り替えるのか。また、大会の開催などへの影響はあるのか。

**スポーツ課長** 令和7年9月1日から、**テニスコートを完全に閉鎖して改修を行う予定であり、中体連の新人戦などは、別会場で実施してもらう必要があること**を関係団体へ伝えていく。



加熱式たばこの課税方式を見直すとともに、大学生年代の子等に関する特別控除を創設

**委員** 条例改正に伴う市税収入への影響はどうか。  
**市民税課長** 加熱式た

ばこの課税方式の見直し分は、令和7年度当初予算をもとに、たばこ全体に占める加熱式たばこの割合を考慮して試算すると、**市たばこ税は5100万円を超える増額**になると想定している。また、大学生年代の子等に関する特別控除の創設分は、国が示した見込み額に基づいて試算すると、**個人市民税が約500万円減額**になると想定している。



市職員が育児に伴う部分休業を1日単位でも取得できるように条例を改正

**委員** 1日につき2時間以内という形態に加えて、新たに1年につき10日相当の範囲内という形態を追加するのはどうかだが、どちらか一方の形態でしか取得できないのか。また、途中で形態を変更することはできるのか。  
**職員課長** **事前にどちらかを**選択する必要があるが、部分休業の取得中に、配偶者の入院など**特別の事情が生じた場合は、変更が可能**である。

はながたベニちゃんの **教えて!!** 議会あれこれ

Q 話し合いはどのように行っているベニ?



話し合いはどのように行っているベニ?

議員全員が集まって話し合う本会議や、グループごとに分かれて話し合う委員会などを行っているよ!



本会議・委員会とは

市議会議員が全員集まって話し合い、市が行う仕事の内容などを決める話し合いを「本会議」といいます。

しかし、市の仕事はたくさんあるため、本会議だけでは時間がかかりすぎてしまい、詳しく話し合うことができません。そこで、何人かの議員でグループを作り、市の仕事をグループごとに分けて話し合いをしています。このグループを「委員会」といいます。

委員会には、常に設置されている常任委員会や、必要なときにつくられる特別委員会、議会のルールや会議の進め方などを話し合う議会運営委員会などがあります。

井上氏の副市長選任に  
同意

令和7年7月11日で任期満了となる井上貴至副市長を引き続き選任することに、全会一致で同意しました。



▲再任された井上貴至副市長



9月定例会の日程  
(予定)

9月4日(木)  
～9月26日(金)

日程は変更になる場合があります。  
詳しくは議会事務局までお問い合わせ  
ください。

なお、9月定例会で審査される請願・  
陳情の締め切りは、9月1日(月)です。

☎023(642)8404

陳 情

6月定例会で審議された請願はありませんでした。陳情は、新たに2件が提出され、1件を審査し、1件を配付しました。委員会での審査結果は以下の通りです。

	件名	提出者	紹介議員	所管委員会	結果
陳情	新規	排泄課題を抱える障害者(児)への日常生活用具認定に関することについて	渡邊薫	厚生	継続審査
	新規	あはき・柔整広告ガイドラインの適正かつ積極的な運用を求めることについて			
		鍼灸柔整政策フォーラム 共同代表 大山利彦 ほか1名		厚生	配付のみ

山形市議会は花笠まつりに参加します！

山形の夏の風物詩である「山形花笠まつり」は、今年で63回目を迎えます。

山形市議会は、昨年度に引き続き開催初日である8月5日(火)の第1集団の踊り手として参加します。山形市の花である「ベニバナ」をイメージしたオレンジ色と緑色の浴衣をまとい、花笠まつりを盛り上げます！

■第63回 山形花笠まつり

と き 令和7年8月5日(火)～7日(木)  
午後6時から9時45分頃

ところ 山形市中心市街地直線コース  
(十日町・本町・七日町通り～文翔館前)



▲令和6年度の「山形花笠まつり」の様子



# 市政のことが聞きたい

一般質問とは 議員が、市政全般にわたる事務の執行状況や政策方針に対して、市長や担当する各部長などに質問することです。6月定例会では、6月17日と18日の2日間で8人の議員が質問を行いましたので、主な質問を紹介します。



えんどう 遠藤 吉久

## 市職員採用試験に「難病患者枠」の創設を!!

よしひさ 吉久 (来來やまがた)

**Q** 寛容で弱者に寄り添う地域共生社会の実現に向けて、山梨県の事例を参考に、市職員の採用試験に難病患者枠を

**A** 創設してはどうか。  
現在も、難病患者も含めて広く募集しているが、受け入れ態勢や勤務形態、職務内容などの整理すべき点もある

ことから、他自治体の先行事例を調査研究していく。

**Q** 災害時の透析患者や透析施設への支援をどのように考えているのか。

**A** 庄内・最上地域を中心に発生した豪雨災害では、道路の浸水で透析施設までの移動が困難となった事例も発生したことから、県や関係団体な

どと連携し、透析施設への移動を確保することで円滑に透析治療を受けられるよう支援していく。

**Q** 総合スポーツセンターの周辺に、新体育施設と多機能屋内スケート場を整備してはどうか。

**A** 公共交通機関などのアクセスの利便性が高い中心

市街地が望ましいと考えているが、今後の県との話し合いの中でさまざまな要素を考慮しながら決定していく。

**Q** 総合スポーツセンター屋外スケート場は老朽化しているが、今後の在り方をどのように考えているのか。

**A** 県が屋内スケート施設の整備を検討することとなった

## 一般質問をインターネットで簡単視聴!

令和7年6月定例会の一般質問の様子は、「山形市議会インターネット議会中継」サイトに配信しています。

インターネット配信では、各議員の一般質問の内容全てをご覧いただくことができます。

また、生中継での配信も行っておりますので、次回の令和7年9月定例会開催時には、ぜひご利用ください。

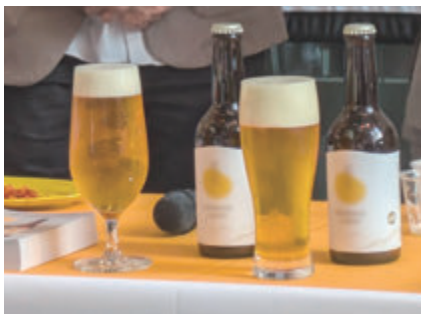


▲山形市議会中継

山形市議会 中継 で 検索



\* 難病…発病の機構が明らかではなく、治療方法が確立していない希少な疾病であって、長期の療養を必要とする疾病。(職員の採用試験に難病患者枠を設けている山梨県では、難病患者の受験資格を「障害者総合支援法の対象となる疾病の診断を受けている者」としている。)



▲地元産紅花を使用したクラフトビール



たかの  
高野

ひであき  
英昭 (新翔会)

## 地域の強みを活かし、 賑わいの創出を図れ！

ため、その施設概要や利用状況などを検証した上で、今後の在り方を再検討していく。

重要事業要望として千歳橋の4車線化を県に要望しているが、県は引き続きフリーラインの社会実験を継続することとしており、一時しのぎの対応と考える。都市計画を進める上で4車線化をどのよ

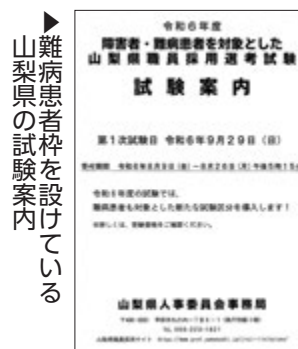
うに考えているのか。

フリーラインは、4車線化に至るまでの当面の取り組みであり、抜本的な解決には至っていないと認識している。都市計画道路美畑天童線は山形市北部地区と中心市街地を結ぶ都心直結道路として重要な幹線道路であることから、今後も重要事業として4車線化を県に要望していく。

これまでの農業施策は、価格転嫁の観点が十分に議論されないまま展開されてきた。物価高騰の影響を価格へ反映させることが難しい状況だが、農業をなりわいとするための価格転嫁を、どのように考えているのか。

農業者が持続的な農業経営を行っていくためには、生産コストに見合った農業所得

の確保が必要であり、国では、令和7年6月の通常国会で、農畜産物の適正な価格形成に向けた法案を可決させ、8年4月の全面施行に向けて詳細を詰めていくこととしている。今後、国が指定する品目ごとのコスト指標の作成や農畜産物の適正な価格形成の動向を注視し、山形市農業戦略本部で必要な施策を検討していく。



▶難病患者枠を設けている山梨県の試験案内

を地元と相談していく。

鳥獣被害対策実施隊設立10周年を記念して狩猟フェスタを開催し、狩猟者の顕彰と活動の広報を行うことで、人材の育成につなげてはどうか。

狩猟者の功績を顕彰しパネルの展示やイベントの開催を行うとともに、人材確保のための取り組みを行うっていく。

中山間地域に居住する高齢者への雪下ろしなどの支援制度を拡充してはどうか。

積雪量や地域の状況を踏まえた制度を検討していく。

最上義光歴史館は老朽化が進んでいるため、霞城公園内に資料展示館を整備し、収蔵品を展示してはどうか。

歴史館の機能移転も含めて検討し、最上義光の功績や山形城の歴史を広く知ってもらうことを目指していく。

英語圏であるフィリピンから優秀な人材を招致しALTを10倍に増やすことで、英語教育を充実させてはどうか。

他自治体の取り組みを参考に調査研究していく。

国は水田活用の直接支払交付金の5年水張りルールの見直しを示したが、今後どのように対応していくのか。

令和9年度に策定予定の第7次山形市農業振興基本計画に国の見直しを反映し、持続可能な農業の実現に向けて取り組んでいく。

双葉地区の活性化のため、農村RMOの組織化を支援してはどうか。

県や関係機関と連携し、引き続きFUTABAテラスへの伴走支援を行っていく。

きつね一巡りサイクリングロードに案内表示や休憩所などを整備するとともに、コミュニティサイクルとしてeバイクを配置してはどうか。

県や山辺町と連携して効果的な整備方法などを検討し、観光客のニーズを把握しながらコミュニティサイクルの配置を検討していく。

地域版空き地・空き家バンクの運営費に対する補助制度を創設してはどうか。

各団体の活動状況を踏まえて検討していく。

県や近隣市町と連携し、須川西部地域にジビエ加工センターを設置してはどうか。

県や近隣市町と意見を交換しながら、広域連携での施設運営や観光資源としての有効活用策を調査研究していく。

紅花などの地域食材を活用したフレンチなどのレストランを、旧双葉小学校で週替わりに開店できるようにしてはどうか。

他地域の事例を調査し、

円仁を支えた張保皇の出身地である韓国莞島と本市の草の根交流を広げてはどうか。

草の根交流の在り方など

複数の集落の機能を補完して、農用地の保全活動や農業を核とした経済活動と併せて、生活支援など地域コミュニティの維持などに取り組む組織のこと。

eバイク…電動アシスト機能を取り付けたスポーツバイク。

張保皇(チャンボコ)…約1,200年前に韓国の莞島(ワンド)を拠点に海洋貿易部隊を持ち、中国や日本との間で交易ルートを確認した人物で、立石寺を開いた円仁が唐へ渡っていた際には、物心両面から支援を行った。

## 市民の実情に即した 支援を

なかがわ  
ともこ  
中川 智子（山形市議会公明党）



▲休止施設の利活用を！

特定検診などの検査項目

にナトカリ比測定を追加する

とともに、カリウムを摂取し

やすい調理法を教えるセミ

ナーなどを開催してはどうか。

令和7年度から、推定食

塩摂取量検査の際にナトカリ

比の測定も行う予定である。

また、ナトカリバランスが

テーマのSUKSKレシピコ

ンテストを新たに開催するな

ど、ナトカリバランスに配慮

した食生活の普及啓発に取り

組んでいく。

ギャンブル等依存症に苦  
しむ人や家族が相談できる体

## やさしい山形、働ける 山形、暮らせる山形へ

おだ  
けんじ  
小田 賢嗣（令 政 会）



市内の就労継続支援B型

事業所の1人当たり工賃の平

均月額が、全国と比較して低

くなっているため、生産品の

販路拡大や安定的な購入など

の支援に取り組んではどうか。

山形市自立支援協議会で

生産性向上や販路拡大などの

制づくりが重要ではないか。

市保健所での精神保健福  
祉相談や家族会への紹介など  
を行っており、当事者や家族  
が安心して相談できるように、  
関係機関と連携して相談体制  
を充実させていく。

重度障がい者などへの通  
勤支援や職場での支援を行う  
重度障害者等就労支援特別事  
業が開始されたが、市民への  
周知や企業への働きかけをど  
のように行っていくのか。

市ホームページへの掲載  
や障がい福祉サービスを調整  
する相談支援事業所への説明  
会を実施しており、円滑な事  
業の実施と利用拡大に向けて、  
関係機関と連携しながら周知  
していく。

視覚障がい者が安心して  
きやすい環境の整備も含めて、  
工賃向上に取り組んでいく。

市職員の病休予防を強化  
するとともに、病休者のいる  
職場には定数外での補充など  
の柔軟な対応を行うなど、新  
たな長時間労働を防ぐための  
取り組みを行ってはどうか。

医師の面接指導の対象を  
拡大するとともに、時間外勤

外出できるように、個室トイ  
レの中など設備の詳細を案内  
できるナビレンスを市内公共  
施設に設置するとともに、さ  
らなる普及を図ってはどうか。

他市の状況やニーズなど  
を踏まえながら、調査研究し  
ていく。

老人福祉センター黒沢い  
こい荘の現在使用されていな  
い浴場を、高齢者に限らず、  
疾病などのさまざまな事情の  
ある人が利用できる家族風呂  
として活用してはどうか。

使用を再開するためには  
多くの修繕が必要となること  
が見込まれるため、関係機関  
の意見を聞きながら、総合福  
祉センター障がい者浴室の利  
用対象者の見直しや民間施設  
の利活用も含めて調査研究し  
ていく。

務削減のためのヘルプデスク  
を設置して相談に応じながら、  
市民サービスの維持向上と業  
務の効率化の両立に向けて取  
り組んでいる。引き続き、職  
場環境の整備に努めていく。

働き方の選択肢を増やし、  
職場としての魅力向上や職員  
の能力発揮につなげるため、  
市役所で選択的週休3日制を

作業効率化と職員の負担  
軽減のため、デジタル技術を  
活用したごみ収集効率化シス  
テムを導入してはどうか。

デジタル技術の活用は、  
収集事務の効率化などに有効  
な手段の一つと考えており、  
導入自治体の状況や効果など  
を調査研究していく。

物価高騰の影響を受ける  
市民や事業者への支援に柔軟  
に活用できる重点支援地方交  
付金を有効活用し、市民の負  
担軽減に取り組んではどうか。

7年度は、食料品価格の  
物価高騰の影響を考慮して、  
保育所及び学校給食費負担軽  
減事業などを当初予算に計上  
しているが、新たに交付金が  
追加交付されたため、引き続  
き本市の実情に合った支援を  
行っていく。

導入してはどうか。

先行自治体を参考にしな  
がら、導入を検討していく。

交通結節点に位置付けら  
れた楯山駅の南北自由通路と  
北口改札などの整備や、駅周  
辺の十文字西踏切の拡幅など  
の進展状況はどうか。

楯山駅周辺整備の基本計  
画策定に向けて調査を行うと

※1 ナトカリ比…ナトリウム（塩分）とカリウムの摂取バランスを示す指標。  
※2 ナビレンス…二次元コードを専用無料アプリで読み取ることで、対象までの直線的な距離や方向を音声案内してくれる移動支援ツール。



▲紅花の里高瀬地区の「最上紅花」



いしやま  
石山

ひろあき  
廣昭

(新 翔 会)

### 「持続可能な農業」に向けた 施策を拡充せよ！

ともに、十文字西踏切が改良すべき踏切道に指定されるように調整を行うなど、早期実現に向けて取り組んでいく。

Q 広報ややまがたの配布は自治会などが担っているが、高齢化などで将来の負担増が想定されるため、日本郵便のポスティングサービスの活用を検討してはどうか。

A 配布と併せて高齢単身世帯への声かけを行うなど、地域コミュニティを維持する活動なども担っているため、現在の配布方法を継続していく。

Q 持続的な物価上昇に伴い現金価値の低下が懸念される中、資産を適切に管理する必要性が高まっている。基礎的な金融知識や判断力を身につける資産運用の講座を開催してはどうか。

A 各公民館で幅広い世代を対象とした金融関連講座を開催しており、今後も社会状況を踏まえた講座の実施を検討

Q 卓球やラージボール卓球の多世代交流と健康増進の効果を活かすため、新たに競技施設を建設するなど、環境整備を進めてはどうか。

A 民間施設も多数あるため、全体的なバランスを考慮しながら、環境の維持・向上に努めていく。



▲老若男女が楽しめる卓球・ラージボール卓球の競技環境整備を

Q 農畜産物の価格形成関連法が成立したが、早急に具体的な制度設計を示すように国へ要望すべきではないか。

A 持続可能な農業と安定した食料供給体制を築く変革の時期であり、生産者が安心して生産できる制度設計を早急に示すように要望していく。

Q 山形市農業戦略本部会議での中山間地域へのスマート農業の技術活用支援に向けた検討状況はどうか。

A 令和7年度に農協や農機具メーカーなどとの連携協定の締結を予定しており、RT

Q 明治地区では流域治水に貢献する田んぼダムに取り組んでいるが、より多くの地区に広がるように、農業関係者へ働きかけてはどうか。

A 広域的に取り組むことで、より効果が発揮されるため、実施地区が拡大するように今後も導入を促していく。

Q 鳥獣対策は恒久的な取り組みが必要であることから、農業被害への対策から鳥獣の捕獲・管理・保護までを一元管理する専門部署を早急に設置すべきではないか。

A 山形県鳥獣被害防止協議会と連携を図りながら、鳥獣

Q 水道未給水区域の市民が安全・安心に暮らしていくため、給水施設の整備や維持管理を市が直接担うなど、将来を見据えた水道の在り方を、どのように考えているのか。

A 住民の減少や高齢化、施設の老朽化が想定されるため、今後も水質検査への補助を継続し、未給水区域での施設の更新の在り方を検討していく。

Q 高瀬駅と楯山駅へのSuicaの導入をJR東日本へ働きかけてはどうか。

A 引き続きJR東日本に働きかけるとともに、仙山線整備促進同盟会としても、仙山線の利便性向上と利用拡大に

Q 最上紅花と地元食材を活用したふるさと納税の返礼品となる商品の開発や、現地体験型の返礼品を造成することで、紅花生産者の意欲向上や観光振興につなげてはどうか。

A 生産者や開発事業者と商品開発などの調査研究を進めていく。

Q 高齢者が地域社会に積極的に参加する機会が増えるように、外出の意欲を高める仕組みを高齢者外出支援事業に取り入れてはどうか。

A 外出の促進には外出先や移動手段の周知も重要であるため、魅力的な文化施設や公共交通の利便性などを周知するとともに、適正な受益者負担も含めて調査研究していく。

※1 日本版ライドシェア…国が定めた制度の下で、タクシーが不足する地域や時間帯に、タクシー事業者が管理する自家用車や一般ドライバーが有償で旅客を運送するサービス。  
※2 RTK…リアルタイムキネマティック (Real Time Kinematic) の略称。地上に設置した基地局からの位置情報データで、高精度な測位が可能となる技術。  
※3 田んぼダム…田の排水口に水位調整板などを取り付け、大雨の際に一時的に水を貯めながら、徐々に排水することで、洪水被害を軽減させる取り組み。

# 時代に合わせてルール改正を！

安久津 優(新翔会)



▲さらなる活用が期待される東西自由通路

中心の蔵王温泉行きバス乗り場を西口に移転してはどうか。  
A 日本一の観光案内所の整備と併せ、観光客が快適に移動できる動線を検討していく。

本構想の中で、旧ビブレ跡地の機能として重視すべき要素の一つとしており、令和7年度に策定予定の基本計画の中で内容を整理していく。

安価に整備可能で農地の多目的利用も期待できる田んぼガムの広範囲での整備に向けて、耕作者に協力を要請してはどうか。  
A 明治地区と柏倉地区で取り組んでもらっており、多面的機能支払交付金を活用した支援や、積極的なPRに努めている。引き続き取り組み拡大に向けて呼び掛けていく。

Q 山形駅東西自由通路の山形市の管理区分は営利目的での使用が制限されているが、日本一の観光案内所の周辺エリアとして活用するため、個人での物販やイベントの開催ができるように許可基準を改正してはどうか。

Q 日本一の観光案内所の整備に伴い、ペDESTリアンデッキから山形駅東口周辺施設へ向かう導線をどのように考えているのか。

Q 人口減少や人口構造の変化に伴い取り組むべき施策が変化することを、広報やまがたなどで市民へ周知すべきではないか。

Q 建築物遮熱・断熱対策事業費補助金の予算を増額し、公平性の確保のために支給方法を抽選に変更してはどうか。

A 他市の取り組みを参考に、山形駅東西自由通路連絡協議会と調整し、早急に許可基準を改正していく。

A 築50年を経過している建物もあり、再開発の必要性が高まっているエリアと認識していることから、再開発の意向を探りながら延伸や接続の考え方を整理していく。

A 人口構造の変化から生じる課題に対応していくため、発展計画2030では持続可能なまちづくりに取り組んでいくこととしており、広報やまがたや新聞紙面などで周知を行っている。また、市内全30地区で説明会を開催する予定で、市民へ直接説明する機会を設けるとともに、SNSなどのさまざまな手法で丁寧な説明していく。

A これまでの申請状況などから事業のニーズや効果を把握した上で予算の増額を検討していく。なお、支給方法を抽選にすると早期の施工が難しくなるため、現時点では先着順が適切と考えている。

Q 山形駅のバス乗り場は東口に集中しており、バス待ちの列が通行の妨げとなる場合があるため、観光客の利用が

Q 山形駅東西自由通路の東側出口に、フォトスポットとなる魅力的な看板やモニユメントを設置してはどうか。

Q 防犯意識が高まっていることから、自治会などが防犯カメラを設置する際の補助制度を創設してはどうか。

Q 者との協議状況はどうか。

A 令和3年から協議を進めており、令和6年度は駅施設や駅前広場の配置など、必要な機能の調査と整備内容の検討を行った。また、乗り換え機能として南くるりんやコミュニティサイクルなどの二次交通を整備する予定で、奥羽本線沿線の住民に加え、市南部の市民が中心市街地へ通勤や通学、通院する際などに利用することを想定している。

A 日本一の観光案内所の基

A 社会情勢の変化に合わせて防犯体制の強化は重要であり、他自治体の取り組みを踏まえて調査検討することにも、地区の要望も調査していく。

A さまざまな意見が出されているが、制度の概要や導入の意図はおおむね理解してもらったと感じている。今後は、外部有識者を含めた検討委員会を設置し、制度の概要をさらに固めていく。

# 市南部のランドマークとなる新駅の整備を！

齋藤 淳一(緑政会)



Q 市南部への新駅整備に向けたJR東日本との協議状況はどうか。また、新駅の主な利用者はどのように想定して

いるのか。  
A 令和3年から協議を進めており、令和6年度は駅施設や駅前広場の配置など、必要な機能の調査と整備内容の検

Q 闇バイトに関連する強盗や空き巣などが多発し、市民

Q 宿泊税導入に向けた関係

Q 宿泊税の税額や使途、罰則規定の考え方はどうか。ま



▲利便性向上と収支状況の改善を



たかはし  
高橋

まさき  
正樹(新翔会)

## 収益性にも目配りをした 公共交通の整備を

た、県との協議状況はどうか。  
A 現在は、市単独で宿泊税の検討を行っており、税負担の公平性や徴収する際の長所と短所なども踏まえて税額を検討していく。また、税の用途として、特定のエリアへの配分ではなく、観光コンテンツを磨き上げることでも市内全体の宿泊者数が増えれば、税収も宿泊事業者の収益も上が

ることを意識して活用していく。なお、罰則は、ほかの申告納付が必要な市税と同様であり、不申告や虚偽申告となった場合は、地方税法の規定に基づくこととなる。  
Q 日本一の観光案内所を実現させるため、来訪者が最大限満足できるサービスを提供する「日本一の観光案内所」の

育成と配置が必要ではないか。  
A 人材の育成と配置は重視すべき要素と認識しており、「暮らしと観光がつながる」というコンセプトを具現化するため、基本計画を策定する中で整理していく。  
Q 市産材べにうっどのブランド化と利活用促進のため、市が発注する建築物の仕様書

やPFI<sup>※1</sup>などの要求水準書へべにうっどの使用を明記すべきではないか。  
A 大規模な市有施設の整備には、べにうっどの活用を推進しており、今後も積極的に活用していく予定である。市有施設に率先して使用し、市民や事業者などから良さを知ってもらうことで、民間での利用拡大につなげていきたい。



▲日本一の観光案内所の整備を計画する旧ビブレ跡地

Q 安全で安心なまちづくりを進めるため、防犯対策用品の購入や設置費用の一部を補助してはどうか。  
A 他市の事例などを情報収集しながら調査研究していく。

Q 警察と連携して地域ごとに防犯訓練を行うてはどうか。  
A 警察官を講師とした研修会を実施しており、実施地区の拡大を図るとともに、SNSの活用など、より効果的な研修方法を警察と協議していく。

Q (仮称)北くるりんの導

入に向けて運行実験に取り組む、地域の実情を把握してはどうか。  
A 地域や関係機関に意見を聞きながら、早期の運行実験開始を目指していく。

Q 令和6年度のコミュニティサイクルの収支状況はどうか。また、今後どのようにサービスとしての魅力向上と収入増を図っていくのか。  
A 6年度の維持管理費は約3530万円、収入は約1490万円であり、稼働率の向上や利用単価の上昇のため、台数やポート数のほか、観光者向けのサイクリングコースの設定なども検討していく。

Q 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な推進に向けて、具体的にどのような

に取り組んでいるのか。  
A 研究委嘱校では、探究学習や単元内自由進度学習に取り組んでおり、市内各校での特色ある実践につながっているが、さらなる支援や指導の充実に努めていく。

Q 農業への理解が深まるように、市内の農業者や農業団体と連携し、小・中学生が長期間農業を体験できる仕組みを構築してはどうか。  
A 農業への理解が深まることは次世代の担い手育成に向けて重要であるため、農業者や関係機関と連携して、農業体験や農業を学ぶ機会の提供に努めていく。

Q コンテンツツurisズム<sup>※3</sup>を呼び込むため、作品に対して理解や関心の深い職員を担当

部署に配置し、ファン目線の取り組みを展開してはどうか。  
A 作品の注目状況を勘案しながら、職員の希望や全庁的な人事異動なども含めて検討していく。

Q ウォーカブル<sup>※4</sup>なまちづくりの今後の展開はどうか。  
A 都市計画道路の整備が進むことで自動車交通の分散が図られるため、新たな民間投資や人の流れを呼び込み、エリア全体の価値を高めていく。

Q 公金の資金運用戦略を見直し、収益性向上に向けた取り組みを行うべきではないか。  
A 安全性や流動性を確保した預金での運用を行っているが、今後は他自治体の事例も参考に、預金以外の運用方法も検討していく。

※1 PFI…Private Finance Initiativeの略称で、民間事業者が公共施設などの設計、建設、運営のほか、資金調達まで一括して委ねる方式。  
※2 単元内自由進度学習…学習指導要領で定められた単元の中で、児童・生徒が学習内容や進め方を自分で決め、自分のペースで学習を進める学習方法。  
※3 コンテンツツurisズム…映画、ドラマ、アニメ、漫画、小説などのコンテンツの舞台や関連する場所を訪れる観光行動のこと。  
※4 ウォーカブル…「walk(歩く)」と「able(できる)」を組み合わせた造語。居心地が良く歩きたくなることを意味する。

# 丸子議長が全国市議会議長会会長に就任しました

令和7年5月20日に開催された「全国市議会議長会 第101回定期総会（開催場所：東京国際フォーラム）」で、丸子善弘議長が、山形市議会議長として初めて全国市議会議長会会長（第66代）に選任されました。

なお、東北の市議会からの全国市議会議長会会長の就任は、平成11年の盛岡市議会議長以来26年ぶり5度目になり、山形県内からの就任は初めてになります。

また、任期は、令和9年の定期総会で次期会長が選任されるまで（2年）となります。



## 全国市議会議長会の概要

全国市議会議長会は、地方自治法第263条の3に定める地方公共団体の議会の議長が、その相互間の連絡、共通する問題協議及び処理のために設けた全国的連合組織であり、総務大臣への届出団体です。地方自治の拡充・強化に関する方策の樹立をはじめ、内閣・国会などに対して、首相官邸での国と地方の協議の場などで意見の申し出を行います。また、各議会の制度や運営の調査・研究を行うほか、地方自治に関する情報の収集と各市への情報提供などを行っています。

全国市議会議長会は、地方公共団体の意思が国政に適切に反映されるように、地方自治法により「内閣に対する意見書申出権」と「国会に対する意見書提出権」が認められています。

**目 的** 地方自治の本旨に沿い、都市の興隆発展を図る。

**設立年月日** 昭和7（1932）年5月21日

**団 体 数** 全国815市・区（792市、23区）

## 編集後記

連日の暑さが続く中、皆さまいかがお過ごしでしょうか。今号もやまがた市議会報「みちしるべ」をご覧いただき、誠にありがとうございます。

毎年この時期になると、花笠まつりや山形大花火大会など、夏のイベントへの機運が高まり、市民の皆さまの温かさや地域への思いに触れることで、改めて山形市の魅力を感じているところです。

広報広聴委員会では、より一層充実した内容をお伝えできるように、これからも身近で親しみやすい情報発信を心掛けてまいります。

まだしばらく暑さが続くことが予想されますので、くれぐれもご自愛の上、健やかに過ごしてください。

広報広聴副委員長 安久津 優

## スマホで視聴できます

スマートフォン・タブレットなどで本会議や予算委員会などの模様（生中継・録画）が視聴できます。お気軽にご活用ください。



▲山形市議会中継

山形市議会 中継 で 検索